

事務事業名	公共施設等総合管理計画推進事業		担当	総務部 財政課 管財係	
政策名	7	「行政経営づくり」～効率・効果アップ!～	施策名	5	健全な財政運営
成果指標	名称		単位	6 年度実績	
	公共施設の延床面積 将来更新等費用			—	
事業概要	・公共施設等の管理を総合的に推進し、効果的かつ効率的に質の高いサービスを提供する。 ・平成29年3月に真岡市公共施設等総合管理計画の策定 ・平成30年3月に実施計画となる真岡市公共施設再配置計画の策定（H30.3策定時 延床面積29.6万平方メートル、将来更新等費用1272.5億円） ・令和5年3月に真岡市公共施設再配置計画の一部改訂を実施（再配置を未実施 延床面積30.6万平方メートル、将来更新等費用1,179.0億円） ・令和13年度末の目標を延床面積29.0万平方メートル（約1.6万平方メートル縮減）、将来更新等費用約1,151.5億円（約27.5億円縮減）と設定し、再配置を推進していく。				
6 年度 実績・成果・課題	【実績・成果】 ・決定した再配置方針に基づき、科学教育センターを総合福祉保健センター複合化施設へ改修するため、建物の詳細設計を行った。 ・また、今後改修・解体予定となる施設の所管課、関係団体との協議・調整を行った。 ・公共施設等総合管理計画（再配置計画を含む）の施設カルテを更新した。 【課題】 ・市民ニーズの変化、老朽化状況に合わせ、施設の統廃合・複合化に積極的かつ柔軟に取り組み、財源不足を解消するため将来更新等費用の削減を図る。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☒ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☐ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・決定した再配置方針に基づき、総合福祉保健センター複合化施設の改修工事を行う。 ・施設の統廃合や複合化の再配置の実現に向け、第2期の具体的な方針を検討していくために、施設所管課との調整・連携を図りながら、進めていく。				